

～夫婦で移住し地域に愛される～

大久保 聡俊さん・玲香さん(伊方町(旧瀬戸町))

[OKUBO FARM]

聡俊さん 大江環境保全協議会 会長 1981 年生まれ

玲香さん 大江イノシシ会 代表 1989 年生まれ

HP

【<https://store.shopping.yahoo.co.jp/okubofarm/>】

フェイスブック

【<https://www.facebook.com/profile.php?id=100022295089373>】



<HP>

<FB>



☆経営概況☆

柑橘（早生温州、南柑20号、伊予柑、ポンカン、デコポン、清見、せとか、サンフルーツ）を約2haの園地で栽培しています。収穫期の異なる品種を栽培し、出荷時期を分散させることで夫婦ふたりの労力で作業を行っています。収穫物は全量JAに出荷しています。

☆ここがポイント☆

■就農に至るまで

二人とも三重県内で生まれ育ち、結婚1か月頃、聡俊さんが「農業をしたい」と言ったのをきっかけに、就農先、移住先を捜すことになりました。ふるさと回帰支援センターで移住の候補地に上がった愛媛県伊方町を視察し、その際に「ここでかんきつ農家になろう」と決意しました。思い立って4か月後の出来事でした。

■いざ就農

聡俊さんは、JAの研修生として1年間、管内かんきつ生産者に指導を受け、玲香さんは伊方町の地域おこし協力隊で、鳥獣管理専門員の資格を取得し、2年半伊方町の農業振興の支援を行いました。その後園地を確保し、約1haの園地から農業を開始しました。今では、園地も倍近くとなり、各種補助事業を活用し、機械の導入、ほ場整備に努めています。

■地域の人との関係

JAの研修制度や地域おこし協力隊で、農業者にとどまらない人脈を築くことが出来ました。また、防除組合や婦人会に所属し、大江地区では知らない人はいないくらいの有名人です。海が近い町ならではの、魚のおすそ分けや、野菜の差し入れなどたくさんの人が訪ねてくれます。

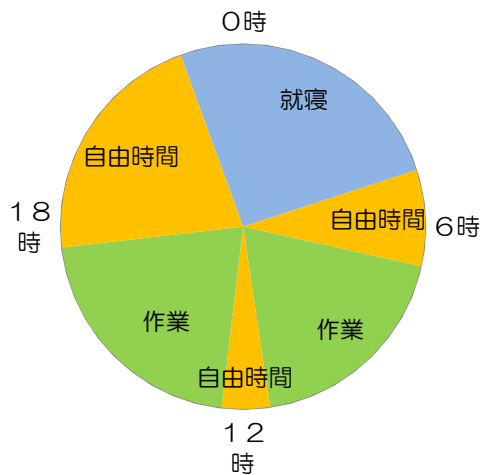


丹精込めて育てています！



鳥獣管理専門員として活動する玲香さん（右手前）

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】
 玲香さんは自宅の家庭菜園で育った新鮮な野菜を利用して保存食づくりをしています。二人とも食べるのが好きで、近所の人からのお料理のおすそ分けや、差し入れを物々交換で楽しんでいます。また、ドライブがてら、県内各地へハンバーガーやドーナツ、フライドチキンを食べに行くことで疲れを癒しています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

	月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	← 収穫・出荷 →						
【普通期】	← 栽培管理 →					← 休日 →	



景色の良い園地をバックに



一次産業女子としても活躍（右）

☆これからの夢や目指すもの☆

愛媛果試第48号を始め新品種の導入などにより栽培面積を拡大したいです。また、加工品にも注力し、かんきつを使ったゼリーやジュース作りにも挑戦し、ネットショップOKUBOFARMを拡大し新たな取り組みにも尽力したいと思っています。

☆メッセージ☆

県外移住して就農した人の声を聞く機会が少ないので、もっと移住者の人と交流したいです。

愛媛農業に興味のある皆さん、愛媛にやってきた私たちと一緒に農業をしませんか？